

申1号

第6回定期大会発言ならびに組合員からの要求に基づく申し入れ提出!

J Rひがし労は、6月13日に第6回定期大会を開催しました。大会では「変革のスピードアップ」に基づいて会社が推し進めている構造改革への不満の声やこれまで実施してきた各種施策ならびに安全問題における課題など職場実態に踏まえた意見や要求が出されました。特に先日提案された「現業機関における柔軟な働き方の実現について」やグループ会社における副業の実施、そして厳しい経営状況を理由とした休業の実施など、矢継ぎ早に打ち出される様々な施策に対して、不安やその内容を疑問視する声も多く出されました。また、2021年度賃金引上げにおける定期昇給の減額や2021年度夏季手当の超低額解答など、組合員が求めた生活の安定に一切耳を傾けようとしない会社の姿勢に対する怒りの発言もありました。

私たちは、厳しい経営状況だからこそ、労働組合として組合員から出される意見を真摯に受け止め、その要求実現に向けて会社と議論を尽くしていくため、9項目を申し入れしました。

1. 「労使間の取扱いに関する協約（平成30年12月3日）」を遵守し、団体交渉及び便宜供与等の要請に対して速やかに応じること。
2. エルダー社員希望者に対しては、本人の希望や健康状態に踏まえ、会社として責任をもって雇用先の提示ならびに確保を行うこと。
3. 短日数勤務を希望するエルダー社員が制度を取得できるように本体としてグループ会社に対して責任をもって対応すること。
4. 2021年4月に施行された改正高年齢者雇用安定法に踏まえ、社員に対して70歳までの就労機会を確保すること。
5. 年金制度改正法の施行に伴い、エルダー社員における賃金制度を見直すこと。
6. 新型コロナウイルスワクチン接種に伴う副反応発生時における勤務免除については、必要な日数を付与すること。
7. 過去に発生した事故の教訓に基づき、原因究明を基礎とした安全風土の再確立を図ること。
8. 業務委託駅における人身事故等が発生した場合の現地責任者の委託範囲については、駅務責任者が泊体制をとっている業務委託駅及びその管理エリア内の業務委託駅構内に限定すること。
9. 指定席券売機において割引対象となる普通グリーン券が購入できるように機能改修を行うこと。

「命と生活」を守るため、要求実現に向けて共に創出そう!